

各位

全3ページ  
登録速報(2019-011)  
2018年11月 7日  
クミアイ化学工業株式会社  
企画普及部普及課

## 登録速報

下記の通り適用拡大登録となりましたので、ご連絡します。  
適用拡大登録年月日：2018年11月 7日

### 記

#### 1. 農薬の登録番号及び名称

登録番号：第 23721 号

名 称：ミネクトスター顆粒水和剤

(シンジェンタジャパン(株)登録)(北海道を除く)

#### 2. 適用病害虫の範囲又は使用方法の変更の内容

農薬登録申請書第7項「適用病害虫の範囲及び使用方法」に次の事項を追加し、【変更後】のとおりとする。

1) 作物名「稲(箱育苗)」に適用病害虫名「イネドロオイムシ」を希釈倍数「400倍」、使用時期「は種時」として追加する。

2) 作物名「稲(箱育苗)」の希釈倍数「200倍」に適用病害虫名「フタオビコヤガ」を追加する。

【変更後】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプリロールを含む農薬の総使用回数	ピメトロジンを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	イネミスゾウムシ ツマゲロコハイ ウカ類 コブノメイガ イネトムシ ニカメイトウ イナゴ類 <u>フタホヒコヤガ</u>	<u>200</u> 倍	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り0.5L	移植 3日前～ 移植当日	1回	灌 注	1回	3回以内 (移植時までの 処理は1回 以内、本田で は2回以内)
	<u>イネトオイムシ</u>	200 ～ 250 倍						
		<u>400</u> 倍	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り1L	<u>は種時</u>				

3. 当該変更に伴い、農薬登録申請書の記載事項に変更を生ずるときは、その旨及び内容農薬登録申請書第8項中、5)、6)、7)として以下を追加し、現行の5)を8)に、6)を9)に変更し、【変更後】のとおりとする。

【追加】

- 5) 本剤処理後に急激な乾燥が起こりやすい場所や温度変化が大きい場所で育苗した場合、薬害が生じるおそれがあるので、注意すること。
- 6) 本剤処理後の低温で薬害を生じるおそれがあるので温度管理に注意し、適切な育苗につとめること。
- 7) 本剤処理後に移植適期を過ぎると薬害を助長させるおそれがあるので、適期の移植に努めること。

【変更後】

- 1) 使用量に合わせ薬液を調製し、使い切ること。
- 2) 育苗箱の上から所定量の希釈薬液を均一に灌注すること。
- 3) 軟弱徒長苗・むれ苗・移植適期を過ぎた苗の場合には、薬害を生じるおそれがあるので使用しないこと。

4) 本剤の処理により、時に生育初期の葉に先枯れを認めることがあるが、その後回復するので通常の管理を維持すること。

5) 本剤処理後に急激な乾燥が起こりやすい場所や温度変化が大きい場所で育苗した場合、薬害が生じるおそれがあるので、注意すること。

6) 本剤処理後の低温で薬害を生じるおそれがあるので温度管理に注意し、適切な育苗につとめること。

7) 本剤処理後に移植適期を過ぎると薬害を助長させるおそれがあるので、適期の移植に努めること。

8) 空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理すること

9) 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以上